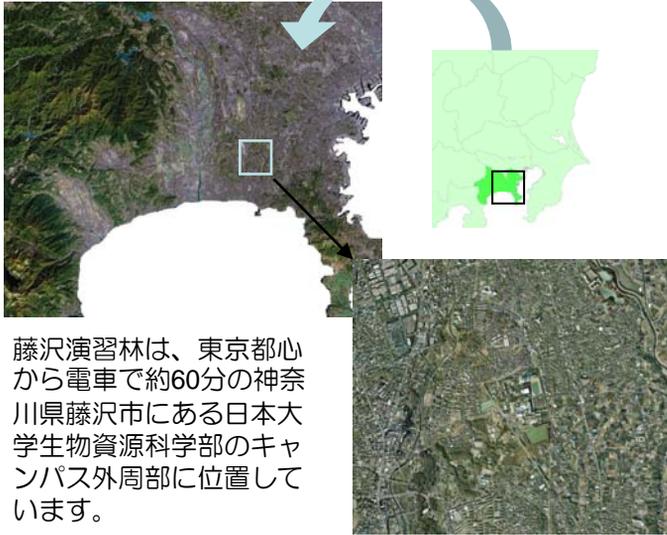


# 藤沢演習林

## 演習林の位置



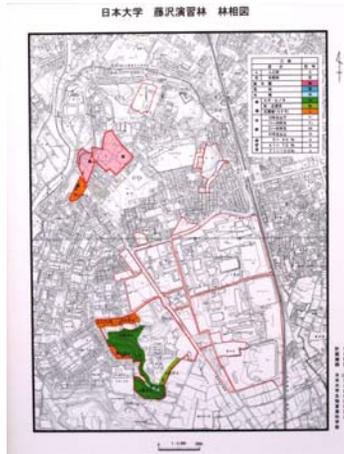
藤沢演習林は、東京都心から電車で約60分の神奈川県藤沢市にある日本大学生物資源科学部のキャンパス外周部に位置しています。

## 演習林の概要

### 八雲演習林

- 面積：20 ha
- 標高：30 m
- 地形：西から南西向きの斜面が多く、16° ~ 20°の斜面によって占められます。
- 植生：コナラを主とした広葉樹林です。アラカシ、エゴノキ、エノキ、シラカシ、スギ、ヒノキ、ムクノキなど
- 土壌：土壌は黒色ないし黒褐色の厚い層になっているのが特徴です。
- これまでの経緯：
  - 1943年：農学部設置に伴い、藤沢演習林を設置。
  - 1980年：藤沢演習林苗畑を現在の見本園へ移動。
  - 2006年：道路建設のため藤沢演習林の一部を売却。

現在は、キャンパスの外周にあることから、教育研究で積極的に利用されている都市近郊林となっています。



藤沢演習林は小面積ですが、大学における教育研究に身近な演習林といえます。学生が森林になじめるよう樹木見本園を設置し、多くの学生が利用しています。また、キノコの栽培をはじめ、里山・雑木林の保護の実験が進められています。

## 演習林へのアクセス



### ●電車を利用した場合

- JR東海道本線 横浜市営地下鉄 小田急江ノ島線  
 東京 ..... 戸塚 ..... 湘南台 ..... 六会日大前  
 約40分 約12分 約2分
- 小田急小田原線 小田急江ノ島線  
 新宿 ..... 相模大野 ..... 六会日大前  
 約65分

演習林内には、クヌギ、コナラを主とする広葉樹林をはじめ、クリ、エゴノキ、ムクノキ、エノキなどが混在し、林床にはアズマネザサのほかに、アラカシ、シラカシなども生育しています。この他にも、クロマツ林、ヒノキ林を所有しています。



本演習林の歴史は古く、地域住民による燃料採取林として繰り返し利用されてきました。現在では、都市近郊林としての機能を発揮しています。藤沢演習林は、時代と共に変化してきた里山とも呼べます。